

カレー粉の香りの主役

「クミン」の輸入について



神戸税関
私のまちの NATIONAL GATE

平成 27 年

- ・日本への輸入 過去最高
- ・神戸港の全国シェア 約 6 割でトップ
- ・主な輸入相手国 イラン、インド、トルコ

今やカレーは日本の国民食と呼ばれていますが、クミンは、カレーの香りの主原料として使われている香辛料（スパイス）です。

エジプト原産で、和名を馬芹（ウマゼリ）と言い、スパイスとして利用される部位の種子は、小舟のような細長い形をしています。

クミンは世界各地の料理に使われていますが、何といたってもインド料理には必須のスパイスと言えます。インド料理の代表的ミックススパイスと言えば「ガラムマサラ」ですね。

それから、メキシコ料理で有名なタコスにも使われています。

近年グルメブームやエスニックブームに乗って、日本にいながらひと味違った異国の料理を味わえるようになりました。

今回は、かつて中世ヨーロッパでは婚礼時のお守りとして用いられ、ライスシャワーにも混ぜられていたという、今の季節ジューンブライドにぴったりのスパイス「クミン」の輸入を取り上げました。

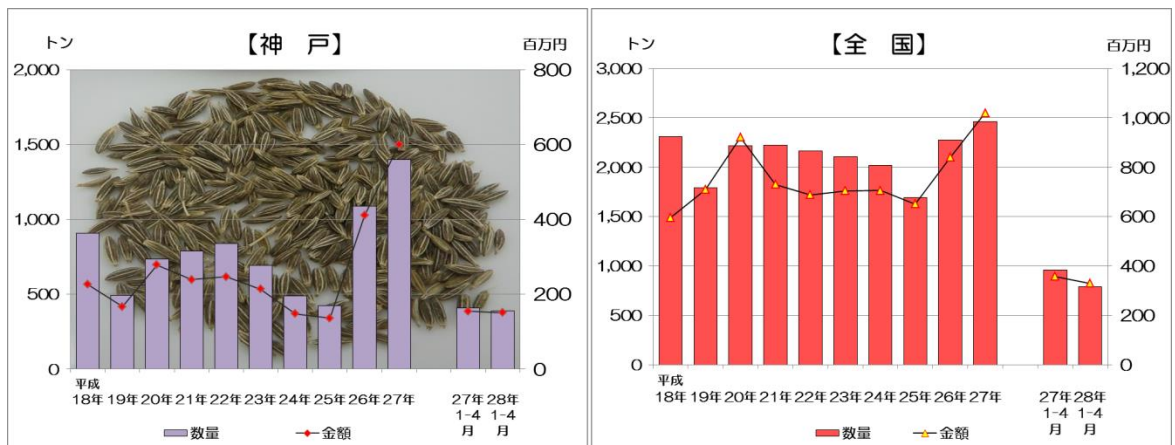
注）本稿の「クミン」は、輸入統計品目番号 0909.31 及び 0909.32（旧 0909.30）の「クミンの種」を指します。



1. 輸入の動向

平成 27 年の神戸港は、数量 1,397 トン（前年比 128.6%）、金額 6 億円（同 146.3%）、全国は、数量 2,463 トン（前年比 108.3%）、金額 10 億 20 百万円（同 121.5%）となり、昭和 63 年（1988 年）にクミンの統計計上が始まって以降、数量・金額ともに過去最高を記録しました。中でもインドからの輸入が増加し、全国のインドからの輸入は、平成 26 年から 2 年連続で過去最高を更新しています。

【輸入数量・金額推移】

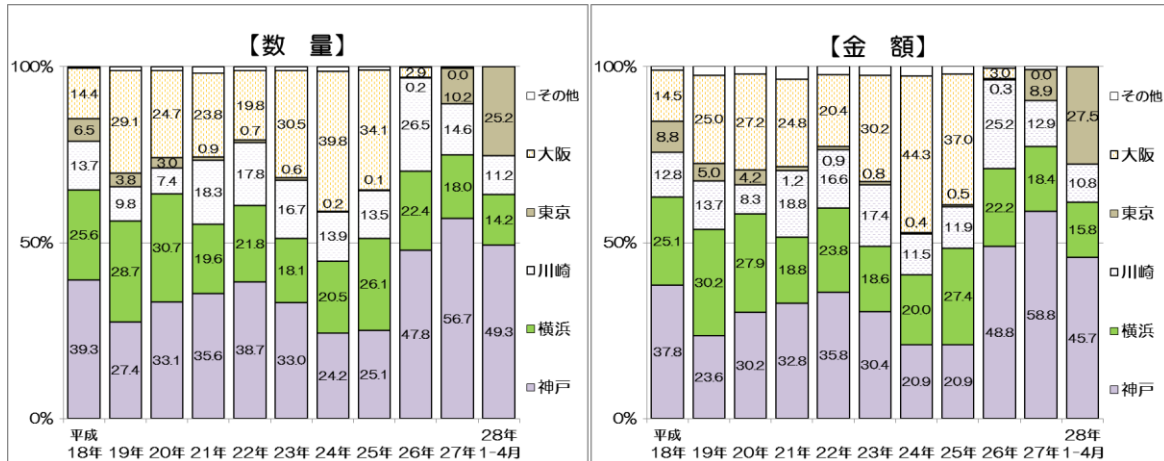


2. 港別の動向

平成 27 年の神戸港の全国シェアは、数量ベースで 56.7%、金額ベースで 58.8%と全国第 1 位となっています。

神戸港では、古くから香辛料が輸入されており、香辛料の品質管理に信頼のおける倉庫があるなど港湾設備が充実していることに加え、香辛料を扱う商社やメーカーが近隣に多いことや交通の利便性が高いことなどから神戸港の全国シェアが高くなっています。

【港別構成比】



また、神戸には在留インド人が多く居住しているため、香辛料専門店やインド料理店も多く、インド料理に欠かせないクミンの需要が高いことも要因の一つと考えられます。

(イベント情報)

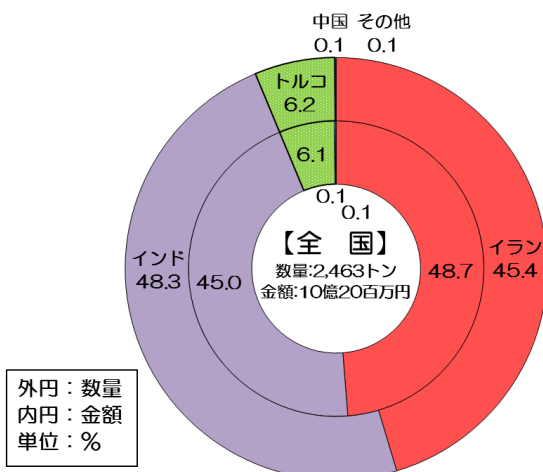
神戸市内では、今年もインドの魅力を紹介する「インディア・メーラー2016」が10月8日(土)～10日(祝)に開催されます。インドの踊りを体験でき、物産展やインド料理などを提供するブースも数多く出店しますので、開催場所の神戸メリケンパークに足を運んでみてはいかがでしょうか。
(ホームページ) <http://indiamela.so-good.jp/>

3. 輸入相手国・地域の動向

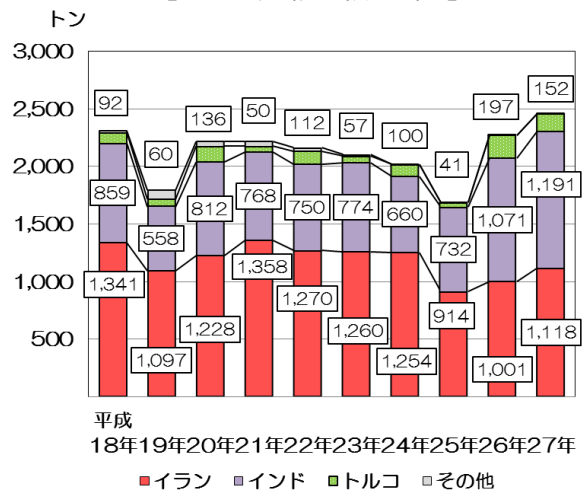
平成 27 年の全国の輸入相手国・地域は、金額ベースで、第 1 位がイラン、第 2 位がインド、第 3 位トルコ、以下中国、パキスタン、ペルーと続きます。数量ベースでは、インドからの輸入が伸び、平成 27 年はイランを抜いてインドが第 1 位となりました。

クミンに限らずスパイスの需要は、インド圏や中近東圏などの経済成長と人口増によって、世界的に拡大しているようです。

【国別構成比】



【国別推移 (数量)】



クミンは、右表のとおり、ほとんどが乾燥した種（ホール）のまま輸入されています。「香り」に特徴のあるクミンは、輸入後に工場で粉碎加工され、パウダーとなって主にカレー粉の原料として利用されています。

単位（トン、百万円）

平成27年	破碎及び粉碎のいずれもしていないもの 0909.31		破碎し又は粉碎したものの 0909.32	
	数量	金額	数量	金額
全 国	2,326	952	137	68
小売用の容器入り	20	9	70	33
神 戸 港	1,371	590	27	10
小売用の容器入り	-	-	-	-

一方、家庭でホールのまま利用する場合は、スタータースパイス（4ページ参考）として、まず油をひいたあとに入れ、香りを引き出してから使われます。香りとともに噛んだ時のパチッと弾ける食感も楽しめるスパイスです。中近東では、特に羊肉にホールのまま使われており、その味は香ばしく何とも言えない異国の味わいがありますが、日本でも牛肉や豚肉に利用してみても面白いですね。

4. おわりに

独特の香りが放つ魅力とともに薬効を備える香辛料は、かつて非常に貴重なもので、貴金属と同等又はそれ以上の価値がありました。このため英語のスパイス「spice」は、ラテン語の「特別な種類」という意味の「species」に由来するそうです。

現代では、どの食品売場にもスパイスの容器がずらりと並び、中でも最近では挽き立ての香りを楽しめるミル付のスパイスも販売されるなど、家庭でも本格的な香りや風味を楽しむことができます。

レトルトカレーはもちろん、カレールウの種類も激辛や風味の違ったものなど実に多様化しており、消費者の嗜好をくすぐる商品が次々に開発・販売され、選ぶ楽しみを提供されています。

業界によると、「クミンの輸入は、国内の消費や為替、気候要因などに左右されるものの、根強いカレー人気と宣伝効果で今後も順調に推移するのではないか」と期待を寄せる一方、「高齢化、人口減少とともに緩やかに下降していくのではないか」とも推測されています。



（参考文献）『スパイス完全ガイド』（山と溪谷社）、『スパイスハンドブック』（東京堂出版）、
『ハーブとスパイスの図鑑』（マイナビ）

本資料を転載するときは「神戸税関」の資料による旨を注記して下さい。
 なお、本資料のお問合せは、
 神戸税関調査部調査統計課 TEL (078) 333-3065
 「神戸税関ホームページ」のアドレス <http://www.customs.go.jp/kobe/>



??? 香辛料の雑学 ???

香辛料は古くから世界的に流通されているにもかかわらず、今現在でも具体的な定義づけが世界的になされておらず、各国によりまちまちに定義されているのが現状とのことです。

⇒⇒ 全日本スパイス協会は、自主基準として香辛料を次のように定義しています。

◆ 香辛料とは

植物体の一部で、植物の果実、果皮、花、蕾、樹皮、茎、葉、種子、根、地下茎などであって、特有の香り、辛味、色調を有し、飲食物に香り付け、消臭、調味、着色等の目的で使用し、風味や美観をそえるものの総称であり、**スパイス**と**ハーブ**に大別されます。

スパイスとは

香辛料のうち利用部位として茎と葉と花を除くものの総称です。

ハーブとは

香辛料のうち茎と葉と花を利用するものの総称です。

出典：全日本スパイス協会ホームページ

◆ 「ミックススパイス」と「シーズニングスパイス」の違い

ミックススパイスとは

ホールやパウダーのスパイスを組み合わせるミックスしたもの

シーズニングスパイスとは

ハーブやスパイスに食塩、砂糖、調味料などを適量配合したもの

◆ 「スタータースパイス」とは

使い方からその名前が付いているものに「スタータースパイス」があります。

特にインド料理では、調理の最初（材料を炒める前）にホールスパイスを油で炒め、その味をしっかり引き出してからその他の具材を炒めるという調理法がよく取られています。クミンはその代表で、エスニックな香りと香ばしさを加えることができます。

参考文献：『ハーブとスパイスの図鑑』（発行元：マイナビ）

数値表

* 輸入実績推移

年	神戸港						全国							
	数量(トン)			金額(百万円)			通関単価 円/KG	数量(トン)			金額(百万円)			通関単価 円/KG
	前年比	全国比		前年比	全国比			前年比		前年比				
平成18年	908	71.6%	39.3%	226	81.4%	37.8%	249	2,310	109.4%	597	123.3%	258		
平成19年	491	54.1%	27.4%	167	74.0%	23.6%	340	1,794	77.7%	709	118.8%	395		
平成20年	734	149.4%	33.1%	278	166.6%	30.2%	379	2,217	123.5%	921	130.0%	416		
平成21年	789	107.5%	35.6%	239	86.0%	32.8%	303	2,221	100.2%	731	79.3%	329		
平成22年	838	106.2%	38.7%	247	103.1%	35.8%	294	2,163	97.4%	688	94.2%	318		
平成23年	694	82.8%	33.0%	214	86.7%	30.4%	308	2,104	97.2%	704	102.3%	335		
平成24年	489	70.4%	24.2%	148	69.0%	20.9%	302	2,018	95.9%	706	100.2%	350		
平成25年	424	86.7%	25.1%	136	92.2%	20.9%	321	1,690	83.8%	650	92.2%	385		
平成26年	1,086	256.2%	47.8%	410	301.3%	48.8%	378	2,274	134.5%	840	129.1%	369		
平成27年	1,397	128.6%	56.7%	600	146.3%	58.8%	429	2,463	108.3%	1,020	121.5%	414		
平成27年1-4月	409	119.8%	42.6%	155	116.4%	43.3%	379	960	103.8%	358	102.7%	373		
平成28年1-4月	389	95.2%	49.3%	151	97.4%	45.7%	388	789	82.2%	330	92.2%	418		

* 港別輸入実績推移

数量(トン)	全国	神戸		横浜		川崎		東京		大阪		その他	
		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比	
平成18年	2,310	908	39.3%	591	25.6%	317	13.7%	150	6.5%	333	14.4%	12	0.5%
平成19年	1,794	491	27.4%	514	28.7%	176	9.8%	68	3.8%	523	29.1%	21	1.2%
平成20年	2,217	734	33.1%	679	30.7%	163	7.4%	67	3.0%	546	24.7%	26	1.2%
平成21年	2,221	789	35.6%	434	19.6%	407	18.3%	20	0.9%	529	23.8%	41	1.8%
平成22年	2,163	838	38.7%	472	21.8%	386	17.8%	15	0.7%	429	19.8%	24	1.1%
平成23年	2,104	694	33.0%	380	18.1%	351	16.7%	13	0.6%	641	30.5%	25	1.2%
平成24年	2,018	489	24.2%	414	20.5%	281	13.9%	4	0.2%	802	39.8%	28	1.4%
平成25年	1,690	424	25.1%	441	26.1%	229	13.5%	2	0.1%	577	34.1%	18	1.1%
平成26年	2,274	1,086	47.8%	509	22.4%	602	26.5%	4	0.2%	67	2.9%	6	0.3%
平成27年	2,463	1,397	56.7%	444	18.0%	359	14.6%	251	10.2%	1	0.0%	11	0.5%
平成28年1-4月	789	389	49.3%	112	14.2%	88	11.2%	199	25.2%	-	-	1	0.1%

金額(百万円)	全国	神戸		横浜		川崎		東京		大阪		その他	
		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比	
平成18年	597	226	37.8%	150	25.1%	76	12.8%	52	8.8%	86	14.5%	7	1.1%
平成19年	709	167	23.6%	214	30.2%	97	13.7%	36	5.0%	177	25.0%	18	2.5%
平成20年	921	278	30.2%	257	27.9%	77	8.3%	38	4.2%	251	27.2%	20	2.2%
平成21年	731	239	32.8%	137	18.8%	137	18.8%	9	1.2%	181	24.8%	26	3.6%
平成22年	688	247	35.8%	164	23.8%	114	16.6%	6	0.9%	140	20.4%	17	2.4%
平成23年	704	214	30.4%	131	18.6%	123	17.4%	6	0.8%	213	30.2%	18	2.6%
平成24年	706	148	20.9%	141	20.0%	81	11.5%	3	0.4%	313	44.3%	20	2.8%
平成25年	650	136	20.9%	178	27.4%	77	11.9%	3	0.5%	241	37.0%	15	2.3%
平成26年	840	410	48.8%	186	22.2%	211	25.2%	3	0.3%	25	3.0%	4	0.5%
平成27年	1,020	600	58.8%	188	18.4%	132	12.9%	91	8.9%	0	0.0%	9	0.8%
平成28年1-4月	330	151	45.7%	52	15.8%	35	10.8%	91	27.5%	-	-	1	0.3%

* 国別輸入実績 (平成27年)

	国名	数量(トン)		金額(百万円)	
		前年比	構成比	前年比	構成比
神戸	全世界	1,397	128.6%	600	146.3%
	イラン	974	125.9%	438	136.1%
	インド	335	141.0%	129	197.9%
	トルコ	88	117.6%	33	143.4%
全国	全世界	2,463	108.3%	1,020	121.5%
	イラン	1,118	111.7%	497	121.3%
	インド	1,191	111.1%	459	130.3%
	トルコ	152	76.8%	62	82.3%
	中国	2	121.8%	1	97.9%
	パキスタン	1	46.4%	0	68.1%
	ペルー	1	62.5%	0	75.0%